

## 平成25年度

### 社会福祉法人しののめ会ひまわり保育園 事業報告

#### 1 保育活動（内容）の充実

##### (1) 保育の理念

この世に生を受けた子どもたちが夢をもって生き生きと育っていくことを願って…

- ・子どもが今を最もよく生き、望ましい未来を作り上げる力の基礎を培います。
- ・子どもの健やかな成長をめざし、保護者や関係機関と連携して保育を進めていきます。
- ・地域の子育てを支え、地域に根ざす保育園をめざします。

##### (2) 保育方針

- ・養護の行き届いた環境のもとで情緒の安定を図る。
- ・安全で健康的な生活を通して心身の健康の基礎をつくる。
- ・養護と教育が一体となった保育を展開し、豊かな感性や創造性を培う。
- ・家庭や地域関係機関との連携を図り、入園する子どもの保護者の子育てや地域の子育てを支援する。
- ・人との関わりの中で人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切に作る心を育てる。
- ・「食を営む力」の基礎を培う。

##### (3) 定員 170名（本園142名、分園28名）

平成25年度の在籍児童数（年度当初及び年度末）は下記のとおり。

		平成25年4月		平成26年3月	
0歳児	本園	6	12	9	21
	分園	6		12	
1歳児	本園	17	27	18	30
	分園	10		12	
2歳児	本園	15	26	18	30
	分園	11		12	
3歳児	本園	32		32	
4歳児	本園	28		28	
5歳児	本園	30		30	
計		155		172	

##### (4) 保育時間について

上記の（1）保育理念（2）保育方針のもとに、保育時間中の保育内容の充実に努めるとともに、朝夕の送迎時における保護者と保育者の連絡を密にし、非常勤職員等を含めた全職員相互間の正確な情報伝達・意思疎通を行なうよう努めた。

- ・通常保育 午前8時30分～午後5時
- ・早朝・延長保育（本園）午前7時30分～8時30分 午後5時～7時

(5) 保育内容について

保育目標を達成するために、「保育課程」及びその具体化としての指導計画に基づき、月案・週案を作成し、全職員の共通認識のもとに計画性を持って保育を展開し、保育の質の向上をめざし日々の保育を行った。

(6) 保育者集団としての全職員による園運営の推進

本園・分園・第2園舎の全職員が「保育者集団」として相互理解とチームワークを大切にしながら、園の運営や保育活動等を進めた。

① クラスリーダー会議・主任会議（交互に月1回程度）

② 職員会議（月1回）

3月 ・年度内保育の反省

4月以降 ・保育課程の編成・行事予定、指導計画の作成・指導計画の確認と反省  
・その他必要事項

(7) 職員研修の実施ならびに参加

保育者としての資質や感性、知識、技能などを磨き高めるために、職員研修を計画的に実施し、園外研修等に積極的に参加した。

① 園内研修会 毎月1回公開保育（輪番）など

② 園外研修会への参加 ・市内及び全県保育士研修会 ・広域（近畿、全国）研修会等

③ その他 職員会議においてもグループ討議等研修の機会をもった。

(8) 給食・食育活動の充実

子どもが生活と遊びの中で意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食事を楽しめるよう配慮するとともに、栄養価のバランス、保健衛生、アレルギー児への対応等、給食の充実に努めた。

① 給食検討会：毎月1回職員会議において実施

② 給食試食会：保護者対象（6月1日保育参観時に試食会、11月9日バザーへ出品）

③ 手作り給食（おやつ）の内容充実

④ 菜園活動 — じゃがいも・さつまいも・タマネギの植付け・収穫。また散歩などの機会に菜園で育つ作物（青菜、豆など）の様子も観察。

⑤ サンマ焼き・焼きイモ・もちつき等の体験を通して食への関心を高めることができた。

(9) 保健衛生・安全管理

子どもたちのかけがえない命と健康を守り、健やかな成長を支えるために、保健管理の徹底、衛生環境の整備、安全管理・防災・防犯等に職員が一体となって取り組んだ。

① 保健衛生

ア 健康診断の実施

- ◇児 童 ・健康診断（年2回） ・ぎょう虫検査（5月） ・尿検査（11月）  
・歯科診断（年2回） ・身体計測（月1回）
- ◇職 員 ・定期健康診断（年2回） ・生活習慣病検査（当該者）  
・調理・調乳担当者検便月1回（夏期は月2回）  
・ インフルエンザワクチン接種（全職員）

イ 保育室及び調理室駆虫剤散布 夏期（6月）

ウ 園舎内外の大掃除 年4回（6月／9月／年末／年度末）

② 安全管理

ア 園内安全点検 保育室・園庭等（毎日）

イ 防災管理自主点検 年2回

ウ 防災訓練の実施 ・避難・消火訓練（月1回） ・通報訓練（年2回）  
・総合防災訓練（11月1日）

エ 消防署見学 年1回（4、5才）11月5日

(10) 外部講師による「体育あそび」の実施

運動プログラム（「サーキット遊び」「ふれあい遊び」）による「体育あそび」（毎週水曜日）により、幼児期に必要な様々な動きの獲得や体力・運動能力の基礎を培うよう努めた。

(11) 「お話会」の開催

ストーリーテラーの来園による絵本の読み聞かせ・素話により、普段と違った雰囲気のもとで絵本を読む楽しさを体験できる場を設けた。（年10回）

(12) 保護者（家庭）との連携

園の保育方針、保育行事・内容などの情報を積極的に知らせた。また、保護者（家庭）の願い・思いに耳を傾け積極的に受けとめながら相互信頼を強め、日常的な連携を密にし、ともに子育てをしていく協力関係を築くよう努めた。

① 園だより・給食だよりの発行 月1回

② 連絡簿 毎日

③ 保護者懇談会 ・個人懇談 年2回（5月、12月）・クラス懇談会 年2回

④ バザー・親子で楽しむコンサートを開催（11月9日）

(13) ホームページ開設による情報開示

ホームページを立ち上げ、保育園での行事や給食献立などを紹介するとともに、決算書等を掲載し、情報開示に努めた。

(14) 地域関係機関等との連携

天理市（児童福祉課）や小学校・民生児童委員など関係機関、専門機関等と連携をとりなが

ら、保育園及び地域における子どもの育ち、子育てを支えるよう努めた。

## 2 一時預り事業の実施

利用者のニーズは高く今年度の利用者数はのべ1426名となった。

## 3 地域福祉活動の実施

### (1) 世代間の交流

- ① 保育行事への高齢者招待等 毎月の誕生会をはじめ生活発表会、運動会等への招待
- ② 高齢者との交流                      デイケアハウス「ならふくじゅ荘」訪問  
(7月4日、12月17日)
- ③ 高校生との交流                      二階堂高校生・磯城野高校生・天理教校生来園
- ④ 卒園児招待                              8月22日誕生会
- ⑤ 中学生体験学習                      天理市立西中学校等の職業体験学習の受け入れ
- ⑥ 「敬老の日」保育参観              祖父母参加（9月6日）

### (2) 園庭の開放・保育行事への参加よびかけ

毎週火曜日午前(周辺地域の保護者と乳幼児を対象に本園・分園ともに園庭を開放すると共に、希望者には同年齢クラスの活動にも参加)また、こども動物園、芋掘り、焼き芋等の保育行事への参加をよびかけた。

- (3) 子育て相談の実施                      対象：園児保護者、地域乳幼児保護者（毎週火曜日）
- (4) 「よっといで保育」の開催              校区内の親子を対象にした集いを本園（遊戯室）において  
2ヵ月に1回程度開催。

## 4 安全で快適な保育環境の整備・充実にむけて

### (1) 平成25年度施設整備事業

こども未来財団特別保育事業助成金をうけて、第2園舎北側庇設置工事を実施しテラスを設置することにより、一時保育室（「おひさまルーム」）の保育環境を改善した。

（平成25年3月完了）

### (2) その他

施設・設備・備品・遊具等の点検・管理に努め、安全で快適な保育環境の充実に努めた。

以上